

山からの便り 西宮山岳会 2023年3月号 (No.33)

山仲間の皆さん、こんにちは。地元六甲山を吹く風の中にも、春の気配を感じるようになりました。季節を先取り、名残を愛でるのは山歩きの醍醐味の1つですね。雪山は、初冬の新雪期、過酷な厳冬期、そして春の残雪期を移ろって、夏山へと顔を変えていきます。今日は、厳冬期の一片をお伝えします。

【活動記録】2月11日～12日 氷ノ山（雪山セミナー実技 第4回）

※当会では、毎年12月頃から雪山セミナーを実施しております。

例年の雪不足とは違って、今年の積雪は十分。ラッセルをしながら、どんどん標高をあげていく。踏む場所を間違えると、足の付根までスッポリはまる深雪。重いアイゼンを付けた一步一步、慎重に進みながらも、無邪気になる瞬間も。



またとない晴天に恵まれた2日目。急登を登りきった先、氷ノ山越避難小屋からは、遠く1510mの頂上までが見通せる。もう幾度と氷ノ山に登ったメンバーが「こんなに晴れた、“雪の氷ノ山”は見たことがない！」と。

雪山は、いろいろな表情を見せる。この日は、確実に“ハレ”の顔だった。



【活動記録】2月25日～26日 鳥取大山（雪山セミナー実技 第5回）

旧国名「伯耆国（ほうきのくに）」に由来して、伯耆富士とも言われる霊峰大山。



予報は曇り/霧、
頂上気温は-9℃。

大山寺の参道を
抜けてすぐの登山

口から見渡す。一面は深い雪だが、登山道の前夜に積もった雪は、多くの先行者によって、踏み締められていた。



好調に歩みを進め、樹氷の森とかしたブナ林をくぐって稜線へ。それまでの冷たいが静かな風は、稜線以降は猛烈な地吹雪に豹変し、目の前の足跡を一瞬で消し去る。

前後ですら声が届かない轟音爆風の中、雪面に慎重にピッケルを刺し込む。耐風姿勢を取りながら、3点支持で確保し集中して進む。

頂上手前では、風は尾根筋に遮られ幾分か緩む。1729mの山頂小屋では、腰を降ろすことも無く、白湯を口に含みすぐに出発。下山時には地吹雪は止み、大山ブルーに癒され軽やかに歩を進めた。



雪山で発生する気象現象は、非日常的だ。
この日は、山ならではの“風”を存分に感じた。



（記：石田）

【活動計画】

日時	企画	山城・ルート	内容・おすすめポイント
3/4	体験ハイキング	六甲山	御影駅～七兵衛山
3/5	例会	高野参詣道	高野町石道を歩く
3/8	平日例会	六甲山	洞川の梅を楽しむ
3/12	大会本番	六甲全山縦走	須磨浦公園～宝塚
3/15	平日例会	六甲山	社家郷山～樫ヶ峰
3/19	公開ハイキング	六甲縦走路	加藤文三郎の古の旧道
3/25	シリーズ企画2	金剛・紀泉トレイル	俎石山～飯盛山
3/26	講習	ハイキングレスキュー	簡易ハーネス&ロープワーク
3/29	平日例会	六甲山	ソメイヨシノを楽しむ
4/1	シリーズ企画2	金剛・紀泉トレイル	平石峠～金剛山
4/2	クリーンハイキング	六甲山	お掃除ハイキング
4/2	体験ハイキング	六甲山	夙川～甲山～甲陽園
4/2	講習	登山計画（座学）	計画書・報告書の作成
4/8	例会	八丈岩	岡山県の1等三角点ゲット
4/9	講習	岩場を登る	岩場歩きの練習
4/16	講習	読図（座学）	地図読みについて
4/22-23	シリーズ企画1	関西百名山	子ノ泊山と烏帽子山
4/30	講習	リスクマネジメント	道迷い、怪我、気象、生物

【新規入会、絶賛募集中!!】

個人山行やガイドツアーでは体験できない山行に行きませんか？セミナーや例会で、更に色んな体験が出来ます。また、多くの仲間に出会うことで、日常生活では体験できない感動を味わえます。当会では、山仲間を絶賛募集中です!!

体験ハイキングで会の雰囲気をご覧いただけます。入会をご検討中の方は、その他の例会・企画にも参加可能ですので、お気軽にお問い合わせください。



[Web] <https://nishinomiya-sangakukai.com>

[住所] 〒662-0971 兵庫県西宮市和上町1-12

[問合せ先] 泉 竹明 080-2589-2670

E-Mail: bamboo_izumi@yahoo.co.jp